

## 子供たちのための新しい学校づくりに関する市民アンケート 調査票

※はじめに別紙の参考資料をご一読いただいた上で、以下のアンケートへのご回答をお願いいたします。

問1. 新しい学校づくりについてお聞きします。

**問1-1** この1年間、小学校や中学校にどのような目的で行きましたか。当てはまるもの全てに○をしてください。

- |   |                             |
|---|-----------------------------|
| 1 | 学校行事（運動会や音楽祭など）             |
| 2 | ボランティア活動（学校清掃やリサイクルなど）      |
| 3 | 学校開放活動（体育館や校庭の利用など）         |
| 4 | 地域の行事（会合や防災訓練など）            |
| 5 | 子供の送迎（学童保育所など）              |
| 6 | 選挙の投票                       |
| 7 | その他（ <input type="text"/> ） |
| 8 | 行ったことがない                    |

**問1-2** あなたにとって「学校」とは、どのような印象がありますか。当てはまるもの全てに○をしてください。

- |   |           |   |                             |
|---|-----------|---|-----------------------------|
| 1 | 子供たちの学びの場 | 2 | 子供たちの放課後の居場所・活動場所           |
| 3 | 地域の防災拠点   | 4 | 地域の活動・交流の拠点                 |
| 5 | スポーツ活動の拠点 | 6 | 生涯学習の拠点                     |
| 7 | 選挙の投票所    | 8 | その他（ <input type="text"/> ） |

**問1-3** 放課後や学校が休みの日に、学校をどのように使えたと便利であると思えますか。当てはまるもの全てに○をしてください。

- |    |                             |   |                   |
|----|-----------------------------|---|-------------------|
| 1  | 地域の人が気軽に集える場所               | 2 | スポーツができる場所        |
| 3  | 生涯学習活動ができる場所                | 4 | 読書ができる場所          |
| 5  | インターネットが使用できる場所             | 6 | 演奏や演劇などを発表できる場所   |
| 7  | 絵画や作品などを展示できる場所             | 8 | 公園のように友達や家族と遊べる場所 |
| 9  | 勉強ができる場所（自習室など）             |   |                   |
| 10 | その他（ <input type="text"/> ） |   |                   |

**問1-4**本市では、市内小中学校に「コミュニティ・スクール」を設置し、地域の人々が学校と協働・連携して子供の成長を支え、「地域とともにある学校づくり」に取り組んでいます。

今後、この取組の更なる充実を図るために、学校が他の公共施設と一緒になる場合（施設の複合化）、どのような公共施設との相性が良いと思いますか。当てはまるもの3つまでに○をしてください。

1 支所・出張所	2 図書館	3 公民館
4 地域の集会所	5 文化施設	6 児童館
7 スポーツ施設	8 その他（                      ）	

問2. 学校の再編についてお聞きします。

**問2-1**市内小学校には1学年1クラスの小規模な学校がある一方で、1学年5クラスの大規模な学校があり、学校規模に偏りが生じています。市内中学校でもこのような傾向があります（参考資料2ページをご覧ください）。

この偏りを解消するため、学校再編<sup>(※1)</sup>により法律で定める標準程度<sup>(※2)</sup>に学校規模を適正化し、一定規模の集団のもとで、多様な人々と協働しながら、たくましく生きる子供を育成することについて、あなたはどのように思いますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

※1 通学区域を見直しすることや、学校統廃合により通学区域を見直すこと。

※2 小学校は1学年2～3クラス、中学校は1学年4～6クラス。

1 必要であると思う
2 どちらかといえば、必要であると思う
3 どちらかといえば、必要ではないと思う
4 必要ではないと思う
5 分からない

**問2-2**「問2-1」の理由を教えてください。（自由記述）



問3. 小中一貫教育についてお聞きします。

本市では、小学校から中学校への進学の際に、円滑な接続ができるよう、中学校区の児童生徒の交流や教職員による小中学校合同研修会を実施するなど、「小中連携」の取組を推進しています。

「小中一貫教育」とは、これまでの「小中連携」の取組を深化させ、小中学校が目指すべき児童生徒像を共有し、例えば学習指導や生徒指導において、小中学校が同じ方針で取り組むなど、一貫した取組を行っていくことです。

問3-1 小中一貫教育の取組を行うことについて、どのように思いますか。当てはまるもの1つに○をしてください。

- 1 必要であると思う
- 2 どちらかといえば、必要であると思う
- 3 どちらかといえば、必要ではないと思う
- 4 必要ではないと思う
- 5 分からない

問3-2 「問3-1」において、そのように回答した理由について、お考えに近いものを教えてください。当てはまるもの全てに○をしてください。

- 1 いわゆる「中1ギャップ」(※1)の解消のため
- 2 異学年交流の充実のため
- 3 継続的な生徒指導充実のため
- 4 学習の方法が一貫することで、学力向上につながるため
- 5 中学校の目新しさがなくなってしまうため
- 6 小学生が中学生からの影響を受けすぎてしまうため
- 7 固定的な人間関係が9年間続いてしまうため
- 8 小学校卒業の達成感が失われてしまうため
- 9 その他 ( )

※1 小学校から中学校への進学において、新しい環境での学習や生活へ移行する段階で、不登校等の生徒指導上の諸問題につながっていく事態など

**問3-3** 本市において、小中一貫教育をどのように実施したら良いか、お考えに近いものを選択してください。当てはまるもの1つに○をしてください。

- |   |
|---|
| 1 全小中学校が一斉に実施する                             |
| 2 モデル事業として一部の小中学校で実施し、段階的に実施校を拡大する          |
| 3 「小中連携」で十分であるため、実施する必要はない                  |
| 4 その他（ <span style="float: right;">）</span> |

問4. その他

**問4-1** 「子供たちのための新しい学校づくり」について、ご自由に意見をお願いします。（自由記述）

問5. 最後に、あなた自身のことについてお聞きします。

**問5-1** あなたのお住いの小学校区について、当てはまるもの1つに○をしてください。  
分からない方は、依頼文書（裏面）の「上尾市通学区域図」をご覧ください。

- |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 上尾小学校区域   | 2 中央小学校区域   | 3 大谷小学校区域   |
| 4 平方小学校区域   | 5 大石小学校区域   | 6 原市小学校区域   |
| 7 上平小学校区域   | 8 富士見小学校区域  | 9 尾山台小学校区域  |
| 10 東小学校区域   | 11 大石南小学校区域 | 12 平方東小学校区域 |
| 13 原市南小学校区域 | 14 鴨川小学校区域  | 15 芝川小学校区域  |
| 16 瓦葺小学校区域  | 17 今泉小学校区域  | 18 西小学校区域   |
| 19 東町小学校区域  | 20 平方北小学校区域 | 21 大石北小学校区域 |
| 22 上平北小学校区域 | 23 分からない    |             |

**問5-2** あなたの年齢について、当てはまるもの1つに○をしてください。

1	10代	2	20代	3	30代	4	40代
5	50代	6	60代	7	70歳以上		

質問は以上です。ご回答いただきありがとうございました。

7月20日（水）【消印有効】までに

同封の返信用封筒にてご返送いただきますようお願いいたします。